

三重県経済の動向（2023 年 6 月） No. 549

【現在の景気】 足踏み状態となっている（※3月～5月の指標より（一部除く））

個人消費、設備投資、雇用は持ち直しの動きが続いているが、生産は弱含んでいる。企業の景況感、持ち直し基調にあるものの、製造業でやや弱い動きとなっている。

<当月のポイント>

- ・生産指数（4月）は前月比2か月連続で低下し、輸送、化学など低下。前年比は7か月連続低下。
- ・常用雇用指数（3月）は前年比7か月連続上昇。人手不足感（5月）はコロナ禍前を上回る。
- ・百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンターの販売額（4月）は前年比増加。乗用車新車販売（5月）は前年比9か月連続の増加。家計消費支出（4月）は2か月連続増加。

【当面の見通し】 下振れリスクはあるものの、緩やかに持ち直しに向かう

個人消費は、物価高による下押し圧力はあるものの、新型コロナウイルス感染症の5類移行等に伴い社会経済活動が正常化に向かう中、持ち直しの動きが続くとみられる。生産については、部材供給制約や原材料価格高騰などの影響が、一部では徐々に緩和に向かう兆しもみられる。海外景気の下振れリスクはあるが、総じて緩やかに持ち直しに向かう見通し。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 （総合判断）	足踏み状態となっている	足踏み状態となっている	足踏み状態となっている	→	—
1. 景気動向指数 ／企業の景況感	下方への局面変化／持ち直しの動きがみられる	下方への局面変化／持ち直しの動きがみられる	悪化／持ち直しの動きがみられる	→	2
2. 生産	弱含んでいる	弱含んでいる	弱含んでいる	→	3
3. 輸出	足踏み	足踏み	弱含んでいる	↘	3
4. 設備投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	4
5. 企業倒産	増加の動きがみられる	増加の動きがみられる	増加の動きがみられる	→	4
6. 雇用	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	5
7. 賃金	足踏み	足踏み	足踏み	→	6
8. 個人消費	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	6
9. 住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	7
10. 公共投資	持ち直している	持ち直している	足踏み	↘	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所

コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 景気動向指数

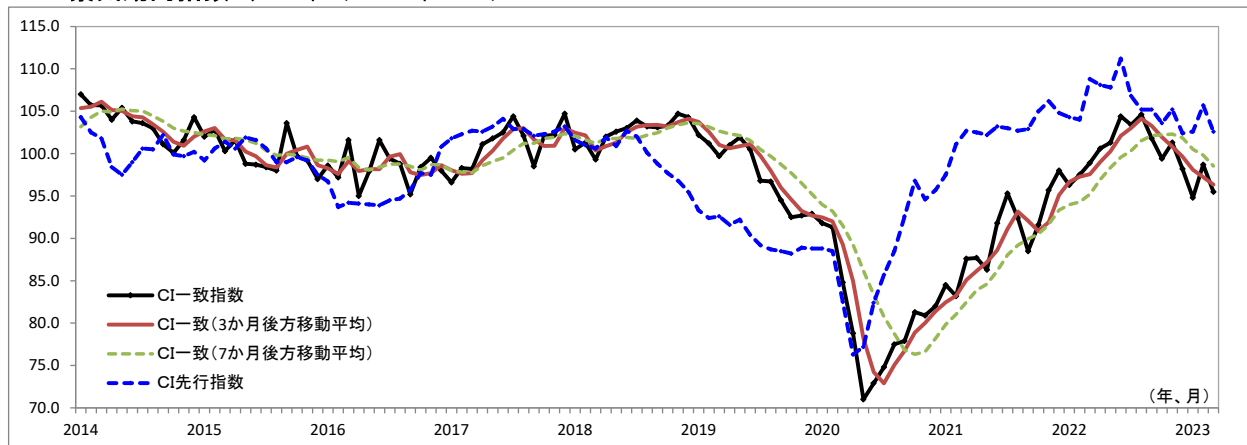
【現状】＜悪化＞

○3月の景気動向指数（C I）一致指数は、95.5で前月差 $\Delta 3.2$ ポイント。3か月後方移動平均（ $\Delta 0.90$ ポイント）は7か月連続の下降、7か月後方移動平均（ $\Delta 1.30$ ポイント）は4か月連続の下降となり、「悪化」を示している。

【見通し】

○3月の景気動向指数（C I）先行指数は、102.6で前月差 $\Delta 3.1$ ポイント。3か月後方移動平均（ $+0.06$ ポイント）は2か月連続の上昇、7か月後方移動平均（ $\Delta 0.37$ ポイント）は6か月連続の下降となった。

■景気動向指数（C I）（2015年=100）



※上記の「CIを用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。

※「3か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

資料：三重県「三重県景気動向指数（C I）」

(2) 県内企業の景況感

【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

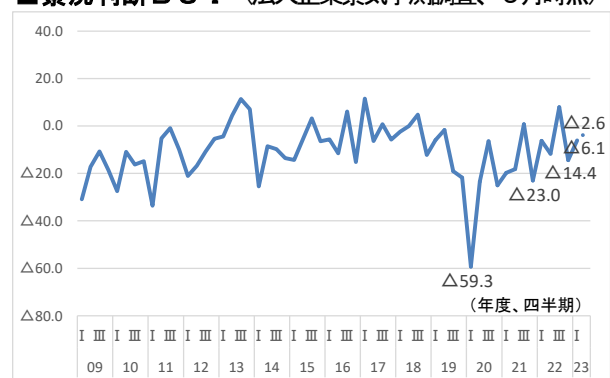
- 当社景況調査（半期）では、22年度下期の業況判断 BSI は 0.9 と、プラスに転じた。
- 法人企業景気予測調査（四半期）では、23年 4-6 月期の景況判断 BSI は $\Delta 6.1$ ポイントの「下降」超で、「下降」超幅は縮小した。

【見通し】

- 当社景況調査の 23 年度上期（見通し）の業況判断 BSI は 0.5 と、ほぼ横ばいの見通し。
- 法人企業景気予測調査の 23 年 7-9 月期（見通し）の景況判断 BSI は $\Delta 2.6$ ポイントで「下降」超幅が縮小する見通し。

■業況判断 B S I（当社景況調査、1月実施）

■景況判断 B S I（法人企業景気予測調査、5月時点）



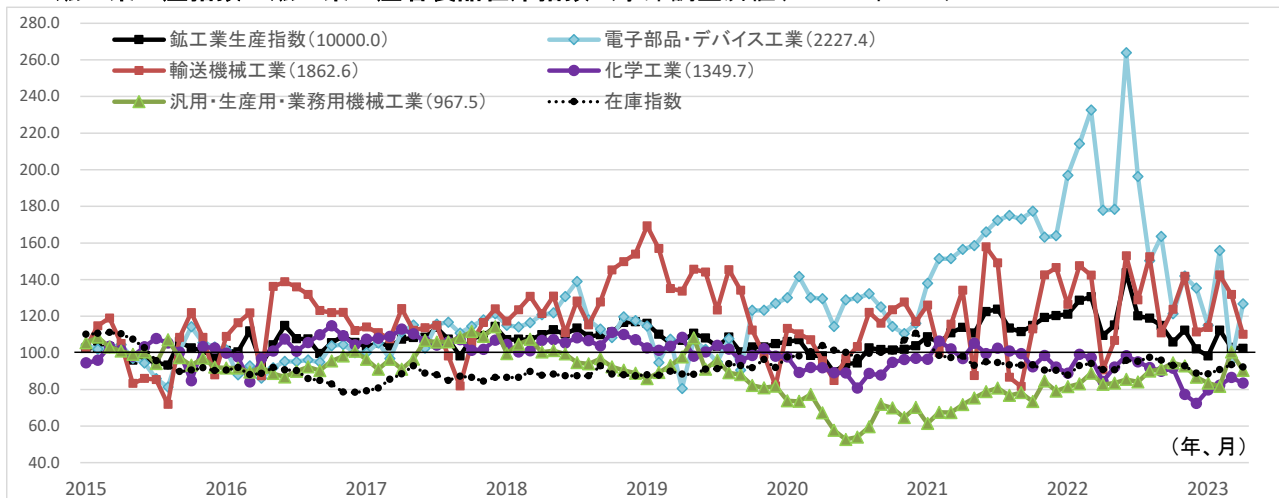
資料：当社「景況調査」（23年1月、434社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（23年5月、114社）

2. 生産

【現状】＜弱含んでいる＞

- 4月の鉱工業生産指数（季調済）は102.4で、前月比△0.5%と2か月連続の低下、原数値は93.6で前年比△8.7%と7か月連続の低下となった。
- 生産指数を業種別にみると、電子部品・デバイスは前月比+32.4%と2か月ぶりに大きく上昇したが、前年比は△32.1%と9か月連続で低下した。輸送機械は前月比2か月連続の低下も、前年比は6か月ぶりに上昇した。化学は前月比低下も、前年比は17か月ぶりに上昇した。汎用・生産用・業務用機械は前月比低下も、前年比は上昇した。プラスチック製品は前月比、前年比ともに低下した。輸送機械では、ホンダ鈴鹿製作所の稼働率が部品入荷や物流遅延等の影響で、2月は約9割だったが、3月から7月上旬は通常稼働の見込み。電子部品・デバイスでは、キオクシアが需要減による生産調整のため、昨年10月から当面の間、フラッシュメモリの生産を約3割減らす見込み。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2015年=100）



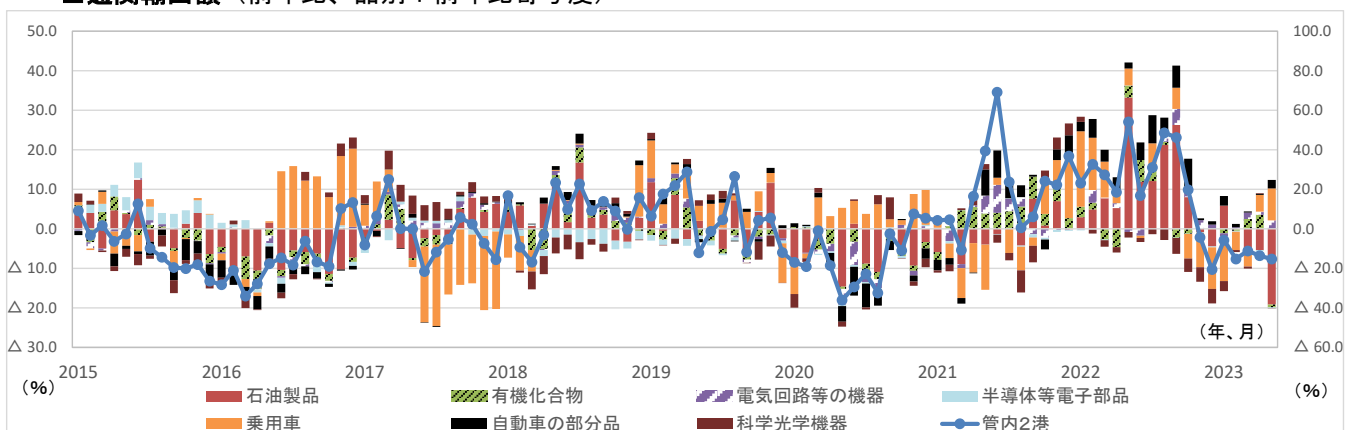
※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

3. 輸出

【現状】＜弱含んでいる＞

- 5月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比△15.3%と7か月連続の減少、主要港である四日市港は△11.0%となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、乗用車、自動車の部分品、電気回路等の機器などが増加したものの、石油製品、映像機器、有機化合物、プラスチック、科学光学機器などが減少に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

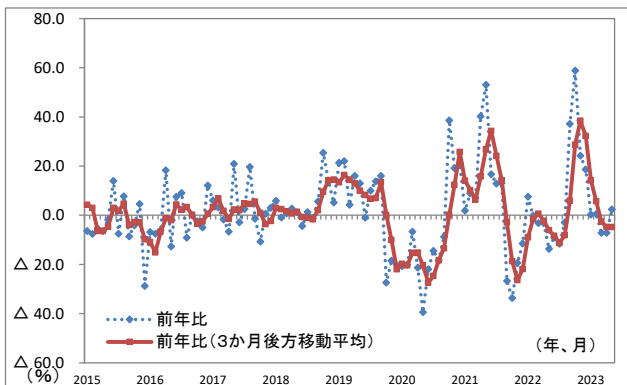
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

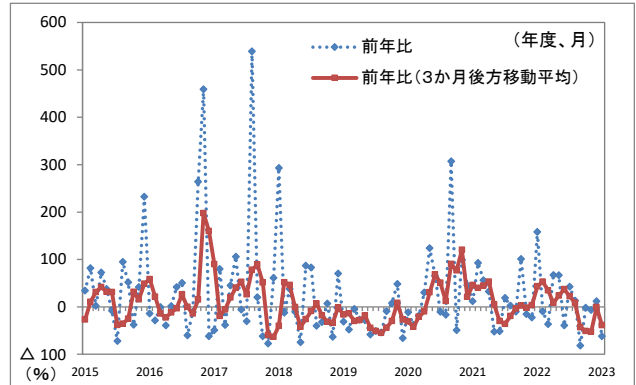
【現状】＜持ち直している＞

- 5月の貨物車新車登録・販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比＋2.4%となり、3か月ぶりの増加となった。小型貨物（△14.2%）はいずれも3か月連続の減少となったが、普通貨物（＋3.7%）は3か月ぶりの増加、軽貨物（＋9.6%）は2か月連続の増加となった。
- 4月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比△62.1%と2か月ぶりの減少となった。
- 3月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比4か月ぶりの上昇となった。
- 当社景況調査（1月実施）では、22年度下期の設備投資実施（見込み）企業割合は47.2%と、コロナ感染拡大前の19年度下期（44.7%）及び22年度上期（45.7%）を上回った。23年度上期は50.9%と上昇見通し。法人企業景気予測調査（5月実施）では、23年度投資額は前年度比＋47.3%の増加見込み。

■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

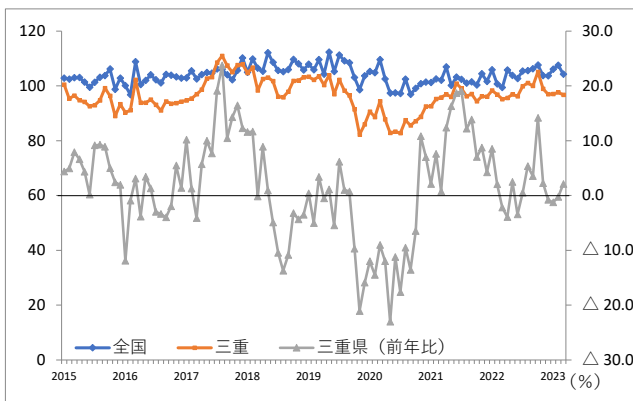


■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）

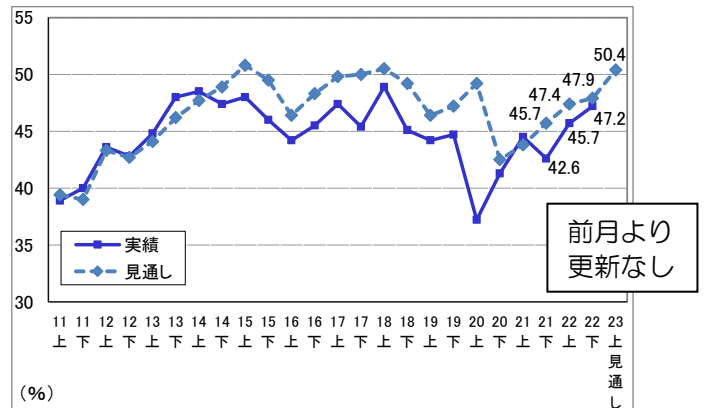


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。

※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（投資額 500 万円以上）

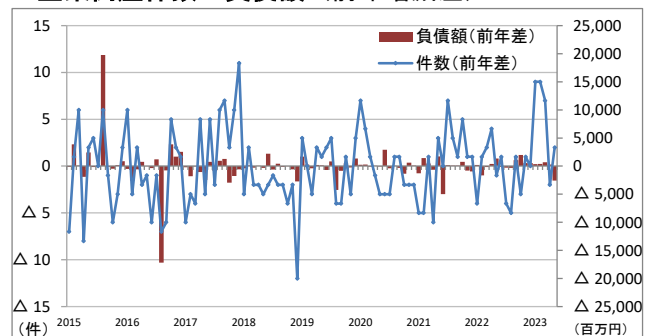
5. 企業倒産

【現状】＜増加の動きがみられる＞

- 5月の企業倒産件数は7件（前年差＋2件）、負債額は9億80百万円（前年差△25億62百万円）となった。23年1月からの累計では、件数は5か月連続の増加、負債額は5か月ぶりの減少となった。

※負債額 1,000 万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

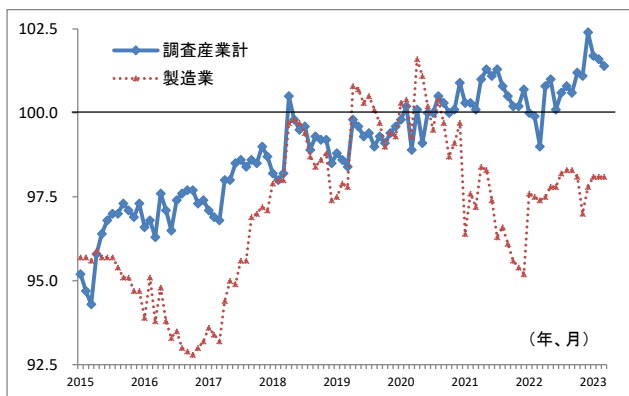


6. 雇用

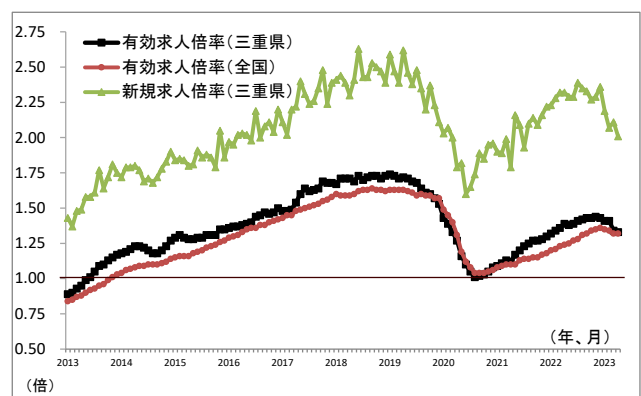
【現状】＜持ち直している＞

- 3月の常用雇用指数は101.4で、前年比+2.4%となり、7か月連続の上昇となった。製造業は98.1で前年比+0.7%となり、10か月連続の上昇となった。
- 4月の有効求人倍率（季調済）は1.33倍で、前月比△0.01ポイントとなった。全国を29か月連続で上回ったが、その差は縮小傾向にある。有効求人数（原数値）は前年比△5.8%で2か月連続の減少、有効求職者数（原数値）は△1.9%で22か月連続の減少となった。
- 4月の新規求人数（原数値）を産業別にみると、サービス業（他に分類されないもの）は前年比4か月連続の減少、医療、福祉は3か月ぶりの減少、製造業と宿泊業、飲食サービス業は2か月連続の減少、建設業は6か月連続の減少、卸売業、小売業は4か月ぶりの減少となったが、運輸業、郵便業は2か月連続の増加となった。
- 当社景況調査では、人員の過不足感は、23年1月は51.5、5月は51.3といずれもコロナ禍前を超える「不足」超となり、不足感は強い。

■常用雇用指数（2020年=100）

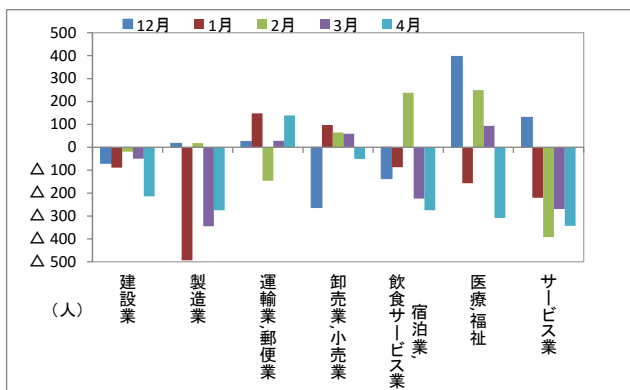


■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）

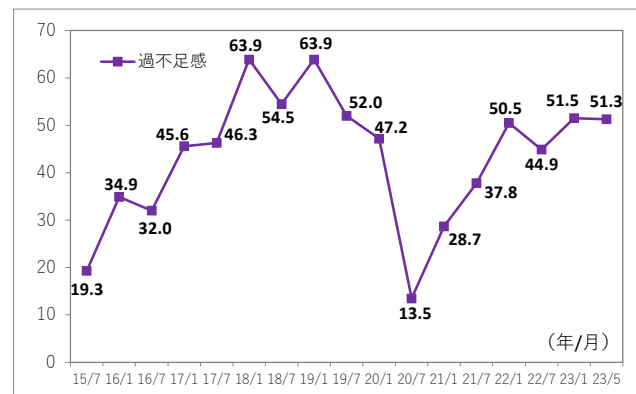


※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの
 ※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。
 資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■新規求人数（主要産業別）（原数値、前年増減差）



■人員の過不足感（不足割合－過剰割合）



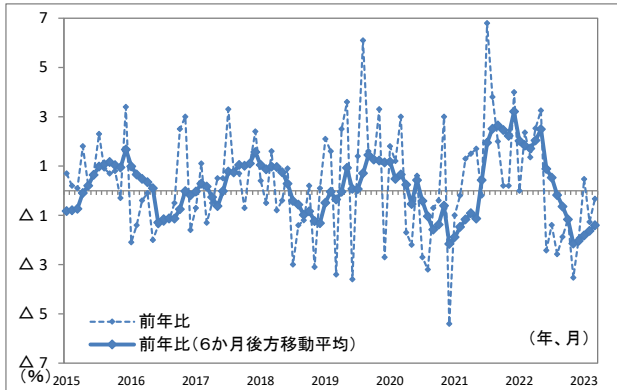
※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。
 ※サービス業は他に分類されないもの
 ※人員の過不足感＝（「不足」＋「やや不足」の割合）－（「過剰」＋「やや過剰」の割合）
 資料：三重労働局「一般職業紹介状況」、当社「景況調査」（1月、7月、5月（簡易調査））

7. 賃金

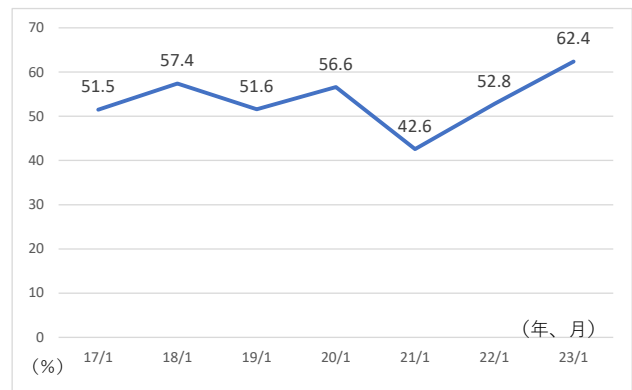
【現状】＜足踏み＞

- 3月の名目賃金指数（現金給与総額）は、調査産業計が前年比 $\Delta 0.3\%$ と2か月連続の低下、6か月後方移動平均（ $\Delta 1.4\%$ ）では8か月連続の低下となったが、低下幅は縮小している。
- 当社景況調査（1月実施）では、23年中に「賃金を引き上げる方向で検討している」が62.4%となり、調査開始した17年以降で最も高くなった。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■賃上げ（検討）企業の割合



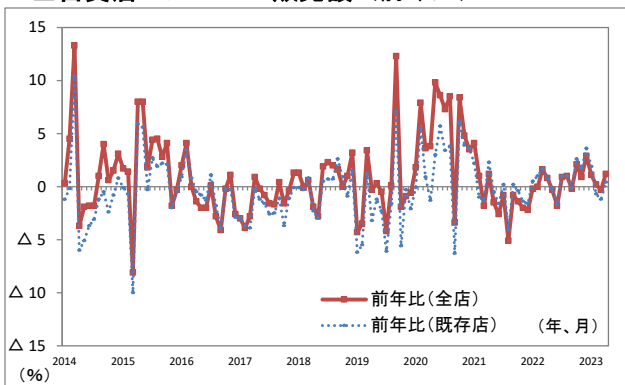
※事業所規模5人以上、2020年=100。現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。
 ※賃金（賞与等を含む）を引き上げた・引き上げる方向で検討している企業の割合。
 資料：三重県「毎月勤労統計調査」、当社「景況調査」（各年1月実施分）

8. 個人消費

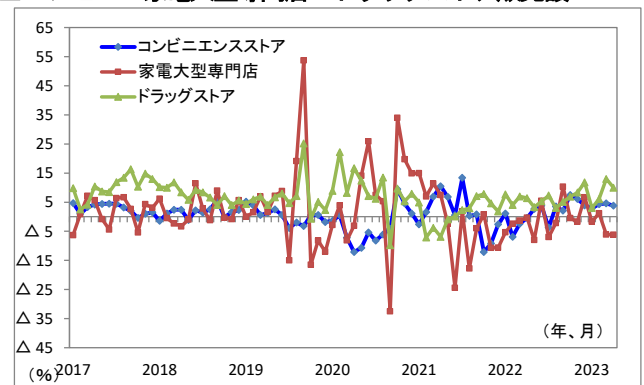
【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

- 4月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比+1.2%）は2か月ぶりの増加、既存店（+0.4%）は3か月ぶりの増加となった。
- 4月の家電大型専門店販売額（ $\Delta 6.2\%$ ）は前年比2か月連続の減少となったが、コンビニエンスストア販売額（+3.8%）は9か月連続の増加、ドラッグストア販売額（+10.0%）は23か月連続の増加、ホームセンター販売額（+3.5%）は4か月ぶりの増加となった。
- 5月の乗用車新車登録・販売台数（普通+小型+軽）（+23.3%）は前年比9か月連続の増加となった。普通（+28.7%）は5か月連続の増加、小型（+1.4%）は2か月連続の増加、軽（+32.2%）は9か月連続の増加となった。
- 4月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（+23.9%）は前年比2か月連続の増加となった。
- 5月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、津市）は、前年比は+3.0%と16か月連続で上昇、前月比は $\Delta 0.2\%$ と3か月ぶりの低下となった。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）

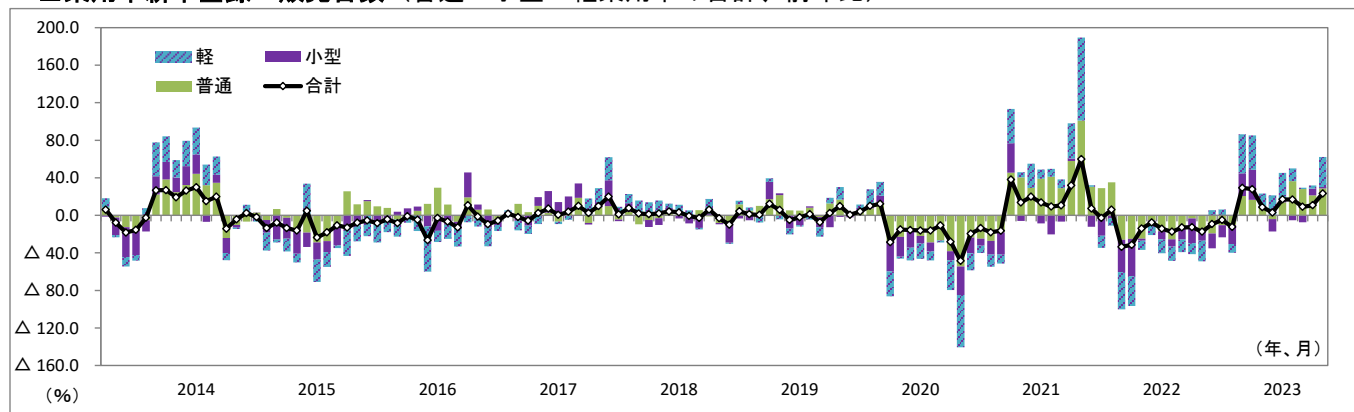


■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



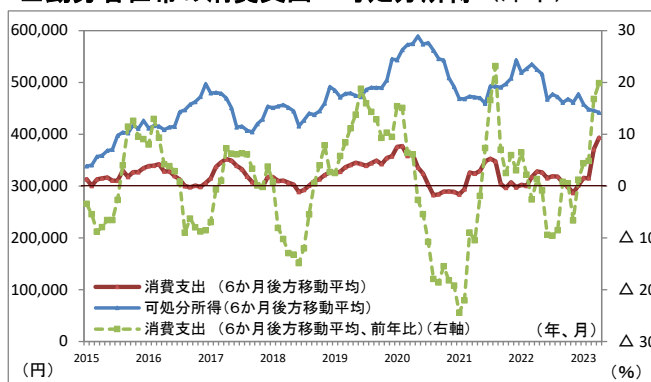
※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動（開店、廃業）があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。
 資料：経済産業省「商業動態統計」

■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）

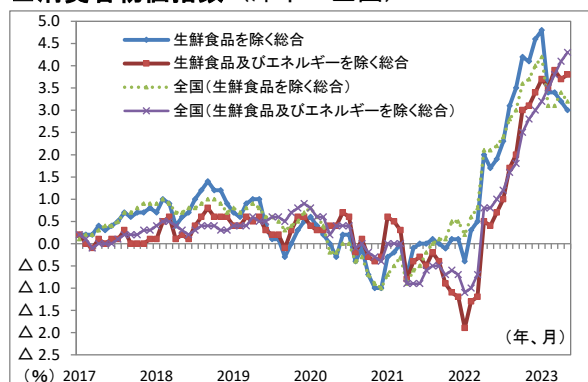


資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）



※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯あたりの月平均。

※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。

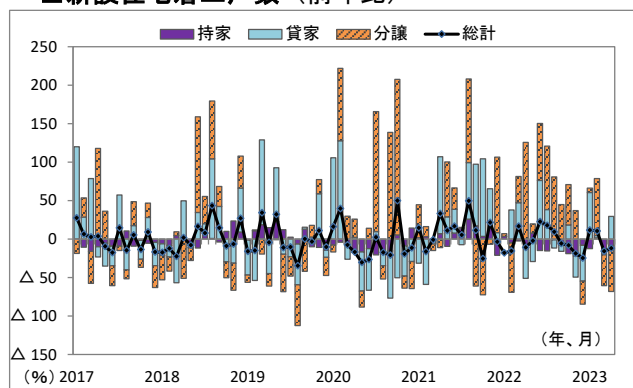
資料：三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

9. 住宅投資

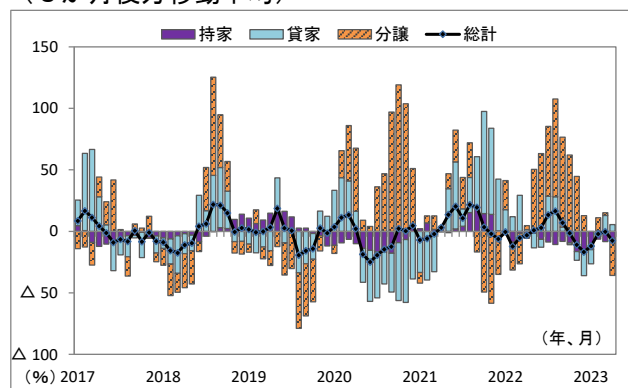
【現状】＜足踏み＞

○4月の新設住宅着工戸数は、前年比 $\Delta 12.0\%$ で2か月連続の減少、3か月後方移動平均では7か月連続の減少となった。持家（ $\Delta 8.7\%$ ）と分譲（ $\Delta 59.4\%$ ）は前年比2か月連続の減少となったが、貸家（ $+29.5\%$ ）は2か月ぶりの増加となった。床面積（ $\Delta 20.7\%$ ）は2か月連続の減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

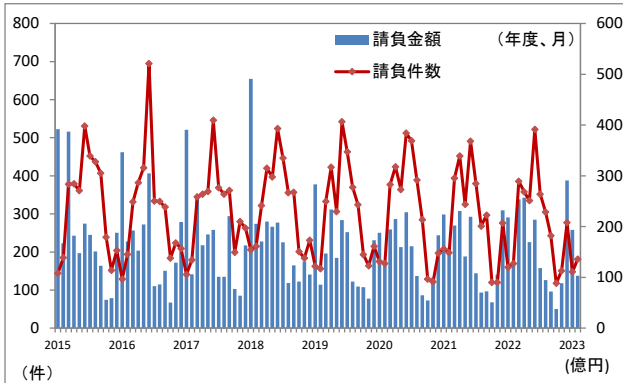
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

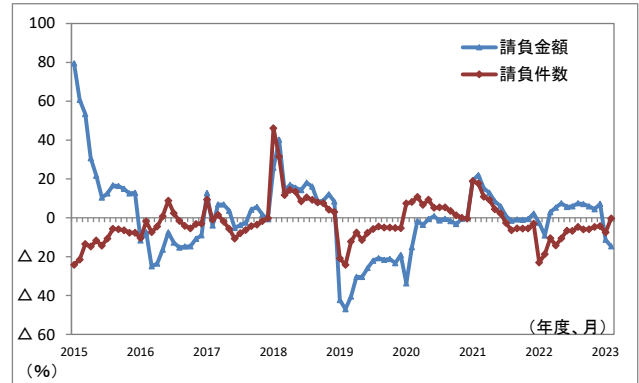
【現状】＜足踏み＞

- 5月の公共工事請負件数は前年比+6.5%の増加、請負金額は△20.4%の減少となった。請負金額の年度累計（23年4月～5月）は2か月連続の減少となった。
- 年度累計の請負金額について、発注者別にみると、市町（△19.9%）、県企業庁（△44.4%）などが減少したが、国土交通省（+49.3%）、県県土整備部（+20.8%）などは増加した。工事場所別では、桑名市、津市、伊勢市などでは減少したが、いなべ市、亀山市、松阪市などは増加した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）

※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他

資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

- ◆ 自動車部品メーカーのクミ化成㈱（東京）は、中京地区での需要の拡大に應えるため、今年3月に亀山市に国内工場2拠点目となる「三重工場」を新設、6月に操業を開始した。同工場では、自動車内外装部品の設計、製造、販売を行う。工場の延床面積は約8,133㎡。投資総額は約33億円。
- ◆ 経済産業省「2022年（1～12月）工場立地動向調査結果」によると、2022年の三重県内における工場用地等の取得（敷地面積1,000㎡以上）は、件数が27件（前年比+17.4%）で全国12位、面積は65.5ha（+60.9%）で4位となった。
- ◆ 三重県は6月8日、「令和4年観光レクリエーション入込客数推計書」を発表。2022年の県内観光レクリエーション入込客数は32,656千人（前年比+21.8%、2019年比△24.1%）となり、3年ぶりの増加となった。
- ◆ 2023年6月16日～18日、G7三重・伊勢志摩交通大臣会合が志摩市で開催された。「イノベーションを通じた、誰もがアクセス可能で持続可能な交通の実現」をテーマに、過疎地における輸送手段の確保や誰もが安全かつ円滑な移動手段の確保、交通部門の脱炭素化達成に向けた取組等について議論された。各大臣には、真珠のラペルピンや萬古焼、日本酒などが記念品として贈呈されたほか、歓迎レセプション等では、松阪牛や伊勢海老などの県産品を使用したメニューが振舞われた。伊勢茶や食・伝統工芸品等の展示ブースの設置など、三重県の魅力を発信する取組が行われた。
- ◆ ㈱志摩スペイン村は7月1日、運営するテーマパーク「パルケエスパーニャ」に、没入型3Dシューティングアトラクション「オバケハンター3D ～360°の大決戦～」を新たにオープンさせる。オープンに併せ、記念パスポートや特典付きの宿泊プランを販売する。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I（先行） （2015年=100）			景気動向指数C I（一致） （2015年=100）			業況判断BSⅠ （年度半期）			景況判断BSⅠ （年度四半期）	鉱工業生産指数 （2015年=100）		鉱工業在庫指数 （2015年=100）				
			前月差			前月差			製造業	非製造業		*1 *2	前月比	*1 *2	前月比		
2020年		—	—		—	—						100.0	△ 6.2	101.4	△ 11.6		
2021年		—	—		—	—						114.8	14.9	95.3	△ 6.1		
2022年		—	—		—	—						118.5	3.2	92.9	△ 2.5		
21年 8月	r	102.7	△ 0.3	r	92.4	△ 2.9	}	2.0	10.3	△ 2.4	}	△ 18.2	113.5	△ 8.3	93.4	△ 1.4	
9月	r	102.9	0.2	r	88.5	△ 3.9								111.5	△ 1.8	93.2	△ 0.2
10月	r	105.0	2.1	r	91.6	3.1								114.9	3.0	93.4	0.2
11月	r	106.2	1.2	r	95.7	4.1	}				}	0.8	119.2	3.7	90.5	△ 3.1	
12月	r	104.8	△ 1.4	r	98.0	2.3		}	△ 7.5	2.6		△ 13.2		120.3	0.9	90.4	△ 0.1
22年 1月	r	104.3	△ 0.5	r	96.3	△ 1.7									121.1	0.7	87.8
2月	r	104.0	△ 0.3	r	97.5	1.2	}					}	△ 23.0	128.6	6.2	93.0	5.9
3月	r	108.8	4.8	r	98.9	1.4								130.6	1.6	94.2	1.3
4月	r	108.1	△ 0.7	r	100.6	1.7								109.4	△ 16.2	90.8	△ 3.6
5月	r	107.8	△ 0.3		101.3	0.7	}				}	△ 6.2	115.1	5.2	90.7	△ 0.1	
6月	r	111.2	3.4	r	104.4	3.1		}	△ 3.3	△ 12.9		2.7		143.7	24.8	95.8	5.6
7月	r	106.8	△ 4.4		103.4	△ 1.0									120.1	△ 16.4	95.3
8月	r	105.2	△ 1.6	r	104.6	1.2	}					}	△ 11.7	118.9	△ 1.0	97.5	2.3
9月	r	105.2	0.0		101.8	△ 2.8								114.9	△ 3.4	95.9	△ 1.6
10月	r	103.6	△ 1.6		99.4	△ 2.4		}					}	8.0	105.9	△ 7.8	93.1
11月	r	105.2	1.6		101.3	1.9	}							112.3	6.0	92.9	△ 0.2
12月	r	102.4	△ 2.8		98.2	△ 3.1			}	0.9	△ 7.7	7.4			102.1	△ 9.1	88.8
23年 1月	r	102.6	0.2	r	94.8	△ 3.4		}					}	△ 14.4	98.3	△ 3.7	88.5
2月	r	105.7	3.1	r	98.7	3.9									112.3	14.2	90.8
3月		102.6	△ 3.1		95.5	△ 3.2								102.9	△ 8.4	93.5	3.0
4月		—	—		—	—	}				}		102.4	△ 0.5	92.2	△ 1.4	
5月		—	—		—	—								—	—	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課						株式会社総合研究所			津財務事務所		三重県政策企画部統計課					

資料出所 三重県政策企画部統計課

株式会社百五総合研究所

津財務事務所

三重県政策企画部統計課

	輸 出 (億円)		輸 入 (億円)		貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比	*3	前年比	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(㎡)	前年比	件数	負債額
					(台)	前年比	(台)	前年比			(件)	(百万円)
2020年	7,723	△ 14.9	11,463	△ 30.9	5,162	△ 14.8	8,107	△ 5.7	773,702	24.4	66	14,125
2021年	9,094	17.8	16,061	40.1	5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
2022年	11,034	21.3	26,500	65.0	5,222	△ 3.4	9,111	13.0	786,825	0.5	65	13,716
21年 8月	607	0.6	1,664	92.3	461	25.3	589	5.2	34,566	△ 52.2	7	582
9月	711	6.0	1,519	62.3	494	△ 10.8	498	△ 37.8	42,611	△ 51.4	5	221
10月	835	24.1	1,311	44.6	384	△ 15.4	442	△ 44.1	53,856	18.8	12	1,246
11月	926	22.2	1,695	117.3	422	△ 11.9	675	△ 23.4	48,426	2.8	5	239
12月	1,043	36.8	1,948	99.6	385	△ 11.5	574	△ 11.4	188,982	△ 10.1	7	892
22年 1月	836	23.2	1,629	60.4	411	20.5	688	1.0	53,536	101.1	2	860
2月	865	32.7	1,946	52.4	404	△ 16.5	838	10.3	62,322	△ 15.4	5	670
3月	940	27.4	1,742	38.2	609	△ 8.3	953	0.4	35,592	△ 22.3	7	538
4月	898	18.5	2,282	78.3	421	△ 5.4	737	△ 1.9	164,841	157.9	5	541
5月	939	54.2	2,153	94.5	375	2.5	531	△ 22.3	46,444	△ 9.9	5	3,542
6月	939	16.9	2,141	126.8	457	△ 4.4	624	△ 12.0	49,353	△ 36.7	5	168
7月	962	31.0	2,340	125.9	367	△ 23.9	725	△ 3.7	125,027	67.3	6	417
8月	903	48.6	2,986	79.5	339	△ 26.5	680	15.4	57,558	66.5	2	277
9月	1,040	46.3	2,682	76.7	447	△ 9.5	914	83.5	25,917	△ 39.2	6	1,285
10月	1,000	19.7	2,230	70.0	435	13.3	877	98.4	76,852	42.7	9	3,229
11月	886	△ 4.3	2,002	18.1	466	10.4	897	32.9	54,709	13.0	6	774
12月	828	△ 20.6	2,364	21.3	491	27.5	647	12.7	34,674	△ 81.7	7	1,415
23年 1月	787	△ 5.8	2,180	33.8	347	△ 15.6	755	9.7	52,591	△ 1.8	11	1,210
2月	733	△ 15.2	2,106	8.2	454	12.4	795	△ 5.1	58,219	△ 6.6	14	1,045
3月	835	△ 11.2	2,284	31.1	558	△ 8.4	892	△ 6.4	39,758	11.7	14	1,235
4月	775	△ 13.6	2,023	△ 11.4	322	△ 23.5	753	2.2	62,491	△ 62.1	3	832
5月	795	△ 15.3	1,636	△ 24.0	346	△ 7.7	582	9.6	—	—	7	980

資料出所 四日市税関支署(四日市港、津港の合計)

三重県自動車販売協会

三重県軽自動車協会

国土交通省

株式会社東京商工リサーチ

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率		名目賃金指数 *5 (現金給与総額)	
	調査産業計 (2020年=100)		製造業 (2020年=100)		求人倍率 *1*2 (倍)	求人数 *6 (人)	前年比	求職者数 *6 (人)	前年比	*1*2 (倍)	(2020年=100)	前年比 *11
2020年	100.0	0.8	100.0	0.6	1.16	28,953	△ 23.4	24,984	9.5	1.87	100.0	△ 1.0
2021年	100.7	0.7	96.7	△ 3.3	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	101.9	1.9
2022年	100.6	△ 0.1	97.8	1.1	1.39	34,157	13.2	24,514	△ 2.5	2.30	101.2	△ 0.7
21年 8月	100.8	0.3	96.6	△ 3.8	1.25	30,019	14.7	24,351	△ 7.2	2.10	89.2	3.8
9月	100.5	0.2	96.1	△ 3.5	1.27	30,201	11.4	23,984	△ 10.7	2.14	85.4	2.0
10月	100.2	0.2	95.6	△ 3.1	1.27	31,469	12.0	24,780	△ 9.3	2.09	86.0	0.2
11月	100.2	0.1	95.4	△ 3.7	1.28	32,862	12.9	24,504	△ 6.1	2.16	93.4	0.2
12月	100.7	△ 0.2	95.2	△ 4.4	1.30	32,914	15.4	23,463	△ 4.2	2.22	175.8	4.0
22年 1月	100.0	△ 0.3	97.6	1.2	1.32	34,213	19.1	23,824	△ 1.8	2.23	85.9	0.0
2月	99.9	△ 0.4	97.5	△ 0.1	1.34	34,788	18.7	24,481	△ 1.5	2.28	86.8	2.4
3月	99.0	△ 1.1	97.4	0.2	1.36	35,883	16.7	25,740	△ 2.5	2.32	89.9	1.4
4月	100.8	△ 0.2	97.5	△ 0.9	1.39	34,436	18.8	26,329	△ 4.5	2.32	89.1	2.5
5月	101.0	△ 0.3	97.8	△ 0.5	1.38	33,347	15.6	26,439	△ 1.7	2.29	88.8	3.3
6月	100.1	△ 1.0	97.8	0.4	1.39	33,493	16.1	25,728	△ 1.3	2.29	128.6	△ 2.4
7月	100.6	△ 0.7	98.2	2.0	1.41	32,985	13.0	24,083	△ 1.6	2.39	127.3	△ 1.4
8月	100.8	0.0	98.3	1.8	1.42	33,316	11.0	23,866	△ 2.0	2.35	86.9	△ 2.6
9月	100.6	0.1	98.3	2.3	1.43	33,985	12.5	23,899	△ 0.4	2.33	83.8	△ 1.9
10月	101.2	1.0	98.1	2.6	1.43	34,699	10.3	24,251	△ 2.1	2.27	85.0	△ 1.2
11月	101.1	0.9	97.0	1.7	1.44	35,012	6.5	23,561	△ 3.8	2.29	90.1	△ 3.5
12月	102.4	1.7	97.8	2.7	1.43	33,732	2.5	21,966	△ 6.4	2.36	172.4	△ 1.9
23年 1月	101.7	1.7	98.1	0.5	1.41	33,876	△ 1.0	22,151	△ 7.0	2.19	86.3	0.5
2月	101.6	1.7	98.1	0.6	1.41	34,944	0.4	23,590	△ 3.6	2.07	85.7	△ 1.3
3月	101.4	2.4	98.1	0.7	1.34	34,777	△ 3.1	24,999	△ 2.9	2.11	89.6	△ 0.3
4月	—	—	—	—	1.33	32,451	△ 5.8	25,841	△ 1.9	2.01	—	—
5月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料出所 三重県政策企画部統計課

三重労働局職業安定課

*1：月別の数値は季節調整済値 *2：年数値については原指数、前年比 *3：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾蔵出張所の通関分を含む。

*4：負債額1千万円以上 *5：事業所規模5人以上 *6：年数値は年間の月平均 *7：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所

*8：前年(度、同期、同月)比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している

*9：「家計調査」により津市において調査した世帯(単身世帯を除く)の1か月間の家計消費の状況(平均)。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には

注意が必要。 *10：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8	前年比	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11	(百万円)	(既存店)	(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2020年	100.0	△ 13.6	100.0	△ 25.5	303,980	△ 2.3	44,665	△ 12.7	29,265	△ 9.7	306,464	△ 12.5
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	306,526	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
2022年	109.1	0.5	124.9	4.2	—	1.0	42,059	△ 7.6	28,780	0.2	308,219	△ 4.5
21年 8月	107.1	18.2	114.0	42.3	25,980	△ 4.1	3,347	16.5	2,026	△ 7.8	296,866	11.8
9月	105.1	6.8	111.7	20.3	24,774	0.2	3,114	△ 29.5	1,837	△ 39.8	245,170	△ 22.3
10月	109.0	4.6	114.0	8.6	25,005	△ 0.4	2,858	△ 31.3	1,781	△ 31.7	281,258	△ 17.2
11月	117.7	4.3	133.7	17.9	25,183	△ 1.4	3,497	△ 16.7	2,265	△ 9.7	352,410	37.4
12月	120.6	8.7	137.4	17.3	29,800	△ 1.6	3,661	△ 4.7	2,055	△ 12.2	325,966	20.0
22年 1月	111.5	12.3	126.5	15.4	26,490	0.5	3,486	△ 13.8	2,256	△ 14.9	312,257	22.5
2月	114.4	7.7	134.1	7.5	23,796	1.0	3,727	△ 18.9	2,657	△ 15.3	285,631	△ 12.4
3月	121.2	9.2	135.6	8.7	24,895	1.7	5,488	△ 12.6	3,459	△ 13.4	348,408	△ 31.4
4月	118.3	7.6	131.8	11.9	24,565	0.8	2,936	△ 13.2	2,171	△ 11.6	344,361	5.5
5月	105.8	5.5	115.9	7.3	25,510	△ 0.2	2,660	△ 14.3	1,640	△ 22.1	342,444	18.3
6月	107.7	2.5	121.2	3.5	24,953	△ 1.7	3,089	△ 18.0	2,306	5.6	258,161	△ 32.6
7月	104.8	△ 6.3	124.2	△ 1.0	25,820	1.0	3,418	△ 11.4	2,368	6.3	334,962	18.1
8月	101.9	△ 4.9	122.7	7.6	26,233	1.0	2,868	△ 14.3	1,835	△ 9.4	280,685	△ 5.5
9月	101.9	△ 3.0	117.4	5.1	24,733	△ 0.1	3,797	21.9	2,603	41.7	279,377	14.0
10月	108.7	△ 0.3	120.5	5.7	25,538	2.6	3,497	22.4	2,432	36.6	292,834	4.1
11月	106.7	△ 9.3	127.3	△ 4.8	25,419	1.7	3,704	5.9	2,559	13.0	274,290	△ 22.2
12月	106.7	△ 11.5	122.0	△ 11.2	30,676	3.6	3,389	△ 7.4	2,494	21.4	345,222	5.9
23年 1月	106.7	△ 4.3	109.8	△ 13.2	26,787	1.9	3,813	9.4	2,905	28.8	421,638	35.0
2月	97.1	△ 15.1	118.2	△ 11.9	23,849	△ 0.7	4,438	19.1	3,018	13.6	276,418	△ 3.2
3月	103.8	△ 14.4	110.6	△ 18.4	24,812	△ 1.2	6,247	13.8	3,509	1.4	615,722	76.7
4月	—	—	—	—	24,862	0.4	3,411	16.2	2,246	3.5	426,728	23.9
5月	—	—	—	—	—	—	3,136	17.9	2,168	32.2	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2020年	9,558	△ 5.9	1,777	0.1	100.0	△ 0.2	100.0	0.1
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
2022年	9,912	△ 2.9	1,945	7.1	102.2	2.3	100.6	0.9
21年 8月	925	49.7	141	△ 11.5	100.0	0.1	99.6	△ 0.2
9月	910	11.2	219	△ 3.9	99.8	0.0	99.3	△ 0.4
10月	903	△ 25.4	108	△ 33.1	99.6	△ 0.1	98.9	△ 0.9
11月	919	21.6	70	△ 32.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.1
12月	770	△ 3.5	73	12.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.2
22年 1月	669	△ 17.9	51	△ 6.9	99.7	△ 0.4	98.7	△ 1.9
2月	640	△ 15.5	105	6.0	100.4	0.3	99.1	△ 1.3
3月	954	16.8	232	26.8	100.9	0.5	99.3	△ 1.2
4月	824	△ 10.7	218	△ 2.6	101.6	2.0	100.1	0.5
5月	727	△ 2.2	130	△ 18.1	101.6	1.7	100.0	0.4
6月	1,029	22.8	254	25.4	101.9	1.9	100.3	0.7
7月	1,041	17.9	257	11.4	102.4	2.3	100.8	1.0
8月	1,013	9.5	170	20.1	103.1	3.1	101.4	1.7
9月	857	△ 5.8	214	△ 2.5	103.2	3.5	101.3	2.0
10月	829	△ 8.2	119	9.6	103.8	4.2	101.8	3.0
11月	748	△ 18.6	95	35.3	103.9	4.1	102.0	3.1
12月	581	△ 24.5	72	△ 0.5	104.4	4.6	102.2	3.4
23年 1月	747	11.7	38	△ 25.8	104.5	4.8	102.3	3.7
2月	708	10.6	88	△ 16.2	103.8	3.4	102.5	3.5
3月	803	△ 15.8	291	25.5	104.3	3.4	103.1	3.9
4月	725	△ 12.0	193	△ 11.3	104.9	3.2	103.7	3.7
5月	—	—	103	△ 20.4	104.7	3.0	103.8	3.8
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証機構		総務省統計局			